



第6弾

## 2025年に生き残るための経営セミナー

テーマ

## 「超高齢社会での介護療養病床の重要性」

平素より、会務運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、超高齢社会を迎えた我が国において、慢性期医療等を提供する療養病床の重要性が益々高まっています。一方で、平成30年3月末に予定されている介護療養病床の廃止や、診療報酬体系における様々な問題点、医療・介護従事者の確保など、療養病床において解決しなければならない課題は山積しております。

この度、国が考える介護療養病床の今後に関する講演、現在の介護療養病床が担っている役割などについての事例発表を基に、慢性期医療及び介護療養病床のあるべき姿などを共に考えるセミナーを下記の通り開催いたします。単なる聴講にとどまらず、介護療養病床のあり方について皆で議論する場にしたいと考えております。

関係役職員のご参加について、宜しくお願い申し上げます。

## 記

- 日時 平成26年10月21日(火) 13:00～16:00
- 会場 全日本病院協会 大会議室(※下記会場案内図参照)  
東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F  
TEL:03-5283-7441
- プログラム(予定) 総合司会:安藤高朗

13:00～13:05	開会挨拶:全日本病院協会 副会長 安藤高朗
13:05～13:45	基調講演:「超高齢社会を迎える中で介護療養病床をどう位置付けるか」 講師:厚生労働省 老健局 老人保健課 課長 迫井正深
13:45～14:25	事例発表①:「看取りの場としての介護療養病床」 講師:一般財団法人仁風会 京都南西病院 理事長 清水紘 事例発表②:「認知症身体合併症の方を診る病床として」 講師:医療法人松徳会 松谷病院 理事長 松谷之義
14:25～14:40	(休憩)
14:40～15:55	グループディスカッション(グループ間での討議・発表)
15:55～16:00	総括:全日本病院協会 副会長 安藤高朗

4. 参加対象 医療機関の理事長、院長、事務長、各部門管理者など  
定員100名（先着順とさせていただきます。）  
※参加者によるグループディスカッションを予定しております。
5. 参加費 1名につき  
（会員病院）8,000円（非会員病院）15,000円
6. 申込方法 別紙申込書にご記入の上、10月17日（金）までに全日病事務局へFAXにてお送り下さい。事務局にて確認後、「確認書・参加費お振込のご案内」を送信いたします。  
（定員に達した際には、申込をお受けできない場合がございます。）
7. 締切日 平成26年10月17日（金）※定員に達し次第締切となります。
8. その他 参加申込の際にお送りいただいた個人情報は適切に処理し、本セミナーの目的以外には使用いたしません。

### 会場案内図



JR 水道橋駅「東口」より徒歩4分



公益社団法人 全日本病院協会 事務局（担当：向井・久下・祝）  
〒101-8378 東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F  
TEL:03-5283-7441 FAX:03-5283-7444  
（TEL 受付時間：平日9:30～17:30 土日祝を除く）  
E-mail: kuge@ajha.or.jp